

U.S.NAVY Carrier-Based Attack Aircraft,
Douglas A-1H Skyraider

アメリカ海軍艦上攻撃機・ダグラスA-1H スカイレイダー

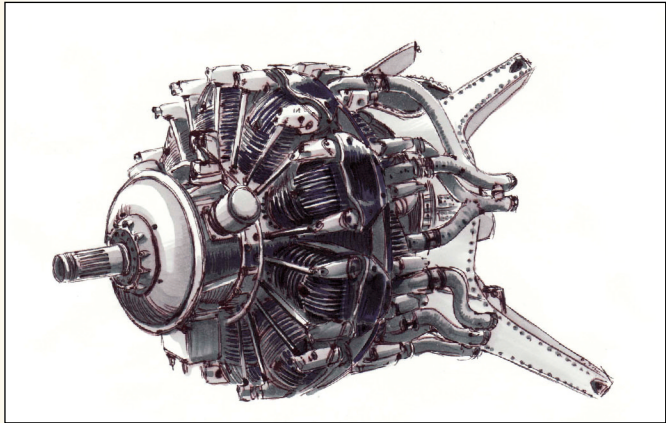
スカイレイダーは第二次大戦中、艦上爆撃機と艦上攻撃機に分けられていた任務を1機種で遂行するように設計された米海軍艦上攻撃機である。ダグラス社は大型大重量機のXSB2D-1, XTB2D-1あるいはXBTD-1等の設計・開発を手掛けたが離航し、これらに代わって爆弾倉を廃してすべて外部兵装とし、機内燃料タンクを1つにまとめるなど単純な構造で軽量化を図ったXBT2D-1単座艦上爆撃・雷撃機を名設計者エド・ハインマンとそのチームが、たった一夜にして基本設計を完成させたという逸話を持つ。

スカイレイダーの原型であるXBT2D-1は、9か月という短い開発期間で、1945年3月に初飛行した。生産型スカイレイダーAD-1の部隊・空母への配属は1946年末から開始され、以後改良型が朝鮮戦争とベトナム戦争に参戦。レシプロ単発攻撃機としては他に類を見ない大きな兵装搭載量を有しており、最大兵装搭載量約3,630kgは第二次大戦中のB-17のそれに匹敵する。その搭載量の大きさから、スカイレイダーは1950年代～1960年代前半には米海軍の核攻撃能力の一翼をも担っていた。

スカイレイダーは爆弾倉を装備せず、胴下と翼下のパイロンを介してバリエーションに富む兵装を搭載できるのも特徴だ。ベトナム戦争では米空軍と南ベトナム空軍でも使用され、米軍最後のレシプロ攻撃機として数多くの任務をこなした。またレシプロ攻撃機でありながら、1965年6月20日と1966年10月9日には、なんとジェット戦闘機MiG-17を撃墜している。

スカイレイダーは単発レシプロ機としては大きな機体で、余裕の胴体容積を活かし、攻撃機その他、全天候（夜間）攻撃機、電子戦機、早期警戒機、対潜哨戒機、艦上輸送機等の派生型が作られた。総生産機数3,180機で、イギリス、フランス、カンボジア、スウェーデン等でも使用された。なお、A-1という呼称は、1962年9月以降のもので、それ以前はADと呼ばれ、A-1HはAD-6と呼ばれていた。

● Wright R-3350 Engine



R-3350はカーチス・ライト社が1930年代後半に開発した空冷星型1 8 気筒エンジン。初期型はボーイングB-29に搭載された。スカイレイダーに搭載した型は水噴射装置付きで、A-1Hが搭載したR-3350-26WA/WC/WDは離昇出力2,700hp。R-3350は戦中・戦後を通じて大量生産され、ターボコンパウンド方式とした航続性能向上型は哨戒機P-2、P-5、早期警戒機EC-121、輸送機C-121、旅客機L-049～1049等に搭載された。

R-3350 is an 18-cylinder air-cooled radial engine developed by Curtiss-Wright in late 1930' s. Early models were installed in the Boeing B-29. The models for Skyraider were all equipped with water injection system for boost power, and R-3350-26WA (or -26WC or -26WD) for A-1H had a take-off power of 2,700hp. R-3350 series were mass-produced in and after WW II, and turbo-compound types suitable for long-range flight were adopted for P-2 and P-5 patrol aircraft, EC-121 AEW aircraft, C-121 Transport and L-049 through L-1049 airliners.

● A-1H Actual Aircraft Dimensions, Performance and Characteristics

- ・用途：艦上攻撃機
- ・乗員：1名
- ・全幅：15.25m
- ・全長：11.85m
- ・動力：ライト R-3350-26WA又は-26WCまたは-26WD（離昇出力：2,700馬力、水噴射による戦闘出力：3,150馬力）
- ・最大速度：526km/h (高度5,365m 1660ポンド核爆弾 1 発搭載時)
- ・航続距離：3,667km (300ガロン増槽 2 本+1660ポンド核爆弾 1 発搭載時)
- ・武装：固定武装／20mm機関砲×4
- 外部搭載兵装／2,000ポンド爆弾×3 250ポンド爆弾×12
- 5インチロケット弾×12
- 2.75インチロケット弾×114
- (19発入りポッド 6 個) など
- (同時にすべてが外部搭載できるわけではない)

- * Mission: Carrier-Based Attack Aircraft
- * Crew: 1
- * Wing Span : 15.25m
- * Length Overall : 11.85m
- * Power Plant: Wright R-3350-26WA or -26WC or -26WD (Take-off power: 2,700hp, combat power with water injection; 3,150hp)
- * Maximum Airspeed : 526km/h at 5,365m with one 1660lb nuclear store
- * Maximum Range : 3,667km with two 300gal external tanks and one 1660lb nuclear store
- * Armaments: Fixed Armaments / 4×20mm Cannons
- External Armament / 3×2,000lb bombs or 12×250lb bombs or 12×5in HVAR (High Velocity Aircraft Rocket) or 114×2.75in FFAR (Folded Fin Aircraft Rocket) in 6x19-shot pods.
- (Note that these could not all be equipped simultaneously!)

A-1H 実機性能諸元



Photo:U.S.NAVY

SWS 03-32A-1H

TABLE OF CONTENTS

／ 目次

SECTION I Actual Aircraft Specifications ／ 実機諸元 -03-

SECTION II Assembly Information ／ 組み立てについて -04-

SECTION III

Part 1 Cockpit ／ コクピット -05-

Part 2 Fuselage ／ 胴体 -08-

Part 3 Engine ／ エンジン -13-

Part 4 Wings ／ 主翼 -16-

Part 5 Fuselage, Wings & Main Landing Gears ／
胴体・主翼・主脚 -22-

Part 6 Engine & Cowling ／ エンジン・カウリング -27-

Part 7 Flaps, Ailerons & Stabilizers ／
フラップ・エルロン・水平尾翼 -29-

Part 8 Final Outfitting ／ 最終艀装 -32-

SECTION IV Painting & Decal ／ 塗装とデカール -36-

SECTION V Parts List ／ パーツリスト -38-